

令和6(2024)年度

栃木県 教育研究発表大会

令和7(2025)年

1月24日(金)・25日(土)

オンライン開催
(Zoom配信)



伸ばそうとちぎの教育力
すべては明日を担う子どもたちのために

【教育講話】

後日オンデマンド配信予定

1/25[±]

15:10~16:50

「『主体的・対話的で深い学び』を
改めて考える
～個別最適な学びと
協働的な学びの一体的充実～」

文部科学省
初等中等教育局
主任視学官

田村 学 氏



各部会における指導助言等

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ●大分大学
教授 清國 祐二 氏 | ●宇都宮大学
教授 青柳 宏 氏 |
| ●玉川大学
教授 久保田善彦 氏 | 教授 岡澤 慎一 氏 |
| ●早稲田大学
教授 田中 博之 氏 | 准教授 久保 元芳 氏 |
| | 教授 人見 久城 氏 |



(五十音順)

第1日目 1/24(金)

9:50~11:30

- 1部 ●人権教育部会
●児童・生徒指導部会

12:50~14:30

- 2部 ●STEAM教育部会
●生涯学習部会
●特色ある取組部会
(インクルーシブ教育、学校安全)

15:10~16:50

- 3部 ●教育DX部会
●幼小連携部会
●学力向上部会

第2日目 1/25(土)

9:50~11:30

- 1部 ●学校と大学の
協働的实践研究部会
●教科における探究部会(高)
※この部会は11:50終了予定

12:50~14:30

- 2部 ●特別支援教育部会
●校内研修の充実部会
(小・中)

15:10~16:50

- 3部 ●【教育講話】
「『主体的・対話的で
深い学び』を改めて考える」
※後日、オンデマンド
配信(期間限定)を実施予定

参加申込方法

- 特設Webサイト
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/kensyu/r06-kenkyu/>
- 申込期日
令和7(2025)年1月17日(金)
- 教育講話に申し込まれた方に、
後日、オンデマンド配信について
お知らせします。



お知らせ

- 各部会はWeb会議システム「Zoom」により参加できます。
(PC等の環境は各自で御準備ください。)
- 大会資料や参加方法の詳細については、
大会が近付きましたらメールでお知らせいたします。
- 実施に関する変更等がある場合には、当センターWeb
サイトのトップページにお知らせを掲載します。

問合せ先

栃木県教育研究発表大会実行委員会事務局
(栃木県総合教育センター研究調査部内)
TEL:028-665-7204
e-mail:happyo@tochigi-edu.ed.jp

メタバース体験

2/8[±] 10:00~16:30

メタバース(仮想空間)で
意見交換したり、
テーマに関する資料を
閲覧したりできます。

テーマと日程(各テーマにおける参加人数:30名迄)

1. 校内研修どうつくる? 10:00~12:00
2. 探究について探究しよう 12:30~14:30
3. プログラミングのひろば 14:30~16:30

・お一人につき1テーマまでの参加となります。
・申込み人数が上限に達した場合、抽選となります。

主催 栃木県教育委員会・栃木県教育研究所連絡協議会・宇都宮大学共同教育学部・宇都宮大学教職センター
後援 栃木県小学校長会・栃木県中学校長会・栃木県高等学校長会・栃木県市町村教育委員会連合会

1 人権教育部会

日々の教育活動に生かす人権教育の実践

◆発表①

自律心と他者に配慮する心を育成する人権教育

県立小山高等学校
教諭 西村 陽子

◆発表②

人権感覚を高める研修と授業の実践
～アンコンシャス・バイアスに着目して～鹿沼市立粕尾小学校
教諭 斉藤 彩水

◆発表③

自他共に認め合い、自己肯定感を高める人権教育の推進
～学校・家庭・地域の連携を通して～さくら市教育委員会事務局生涯学習課
副主任兼社会教育主事兼指導主事 高瀬 亮

◆指導助言

県教委事務局教育政策課人権教育室
副主任 中山 孝志

2 児童・生徒指導部会

子どもの自信を育む教師のかかわり

～不登校の未然防止の視点から考える～

◆発表①

子どもの自信を育む教師のかかわり

総合教育センター教育相談部
指導主事 涌井 紀子

◆発表②

つながりを育む教師のかかわり
～温かくつながり合う学級を目指して～壬生町立壬生小学校
教諭 瀬端 成基

◆発表③

生徒のSOSをキャッチするために
～チームで行うシステム作り～県立黒磯南高等学校
教頭 矢口 一也
養護教諭 谷口智枝子

3 STEAM教育部会

課題発見・解決に必要な資質・能力を
育成するSTEAM教育の推進

◆説明①

STEAM教育推進事業について

県教委事務局高校教育課指導担当
指導主事 濱野由紀子

◆説明②

探究的な学びを深めるSTEAM教育
～『ワクワク』をカタチに!～株式会社Prima Pinguino 知創部
部長 小野ひとみ

◆発表①

STEAM教育モデル校3年目の取組
～総合的な探究の時間と教科等横断
授業の実践～県立栃木女子高等学校
主幹教諭 富田 泰治
教諭 萩原 清子
教諭 渡辺 正之

◆発表②

STEAM教育モデル校としての
3年間の取組
～探究活動の充実化と体系化～県立宇都宮北高等学校
教諭 鵜月 洋一

4 生涯学習部会

生涯学習・社会教育の広がりと
充実に向けて

◆発表①

社会教育における「対面型」と「オン
ライン型」の研修による学習効果に
関する調査研究総合教育センター生涯学習部
社会教育主事 伊藤 知恵

◆発表②

ICTを利用した講座の実践について
～那須塩原市生涯学習課の取組～那須塩原市教育委員会事務局生涯学習課
主事 田中 悠希

◆指導助言

大分大学大学院教育学研究科
教授 清國 祐二

5 特色ある取組部会

インクルーシブ教育及び学校
安全の取組

◆発表①

鹿沼市におけるインクルーシブ教育
システムの推進
～「よろしく願いシート」を活用した
授業の在り方の研究を通して～鹿沼市総合教育研究所
副主任・指導主事 高野久美子
鹿沼市立南摩小学校
教諭 大島 夕季

◆指導助言

県教委事務局特別支援教育課
インクルーシブ教育推進担当
副主任 齋藤 琢磨

◆発表②

学校安全推進体制の構築を目指して
～令和6(2024)年度
学校安全総合支援事業の取組～県教委事務局学校安全課学校安全担当
指導主事 稲葉 雅昭
さくら市教育委員会事務局学校教育課
副主任兼指導主事 根本 広昭

◆指導助言

宇都宮大学共同教育学部
准教授 久保 元芳

6 教育DX部会

小・中・高等・特別支援学校における
授業改善や働き方改革に向けた
DX推進の在り方を考える

◆発表①

ICTを活用した授業改善
～学習者主体の授業を目指して～

小山市立教育研究所

小山市立教育研究所 副主幹 小島 寛義

小山市立東城南小学校 教諭 関根 雅仁

小山市立間々田小学校 教諭 小島 寛周

小山市立豊田小学校 教諭 関口 有人

小山市立大谷中学校 教諭 櫻井 拓朗

◆発表②

業務改善モデル及び
教育DX推進研究校の取組について

県教委事務局教育政策課教育DX推進室

ICT教育推進チーム

指導主事 伊藤 将司

県立宇都宮東高等学校附属中学校 教頭 北條 諭

県立佐野高等学校 教諭 田口 雅也

県立那須清峰高等学校 主幹教諭 高松 秀和

県立那須特別支援学校 教諭 森田 記章

7 幼小連携部会

園長・校長のリーダーシップが
つなぐ架け橋期子どもたち

◆説明

架け橋期の充実の鍵
～園長・校長の理解と実動力～

総合教育センター幼児教育部

副主幹 天川 有紀

◆発表①

幼小連携を楽しく行うための
園長・校長の役割
～教職員が負担なく連携を行う
ために～

山王認定こども園

園長 中里 光江

宇都宮市立富屋小学校

校長 五十嵐市郎

◆発表②

今こそ幼保小連携を深めるために

那須高原保育園

園長 芳賀 千尋

那須町立那須高原小学校

校長 遠藤 克朗

◆指導助言

県幼児教育センター

顧問 大豆生田啓友

8 学力向上部会

義務教育9年間の確かな学力を
育成するための取組

◆説明

義務教育9年間を通した確かな
学力の育成

県教委事務局義務教育課学力向上推進担当

指導主事 石川 敏子

◆発表①

学力向上推進リーダー(小学校)の
取組

足利市立山前小学校

教諭(学力向上推進リーダー) 植木 美穂

◆発表②

学力向上推進リーダー(中学校)の
取組

足利市立西中学校

教諭(学力向上推進リーダー) 服部 学

◆発表③

学力向上コーディネーターの取組

県教委事務局義務教育課学力向上推進担当

学力向上コーディネーター 齋藤 浩史

◆指導助言

宇都宮大学大学院教育学研究科

教授 人見 久城

9 学校と大学の協働的実践研究部会

現職派遣院生による学校改革、授業力の向上を目指した
実践研究

◆発表①

児童の視点を生かした協働的学級経営の提案

宇都宮市立瑞穂野南小学校

教諭 佐藤 誠

◆発表②

校内研修を生かした同僚性の構築
～教師の学びを支える「学びカフェ」の実践を通して～

鹿沼市立東小学校

教諭 吉澤 涼

◆発表③

教科の「見方・考え方」を働かせながら学びを深める授業
デザイン

那須烏山市立江川小学校

教諭 小森 国雄

◆本部会のまとめ

宇都宮大学大学院教育学研究科

教授 青柳 宏

10 教科における探究部会(高)

高等学校の各教科における探究的な学習の充実
について考える (※本部会は9:50~11:50の予定です)

◆説明

高等学校における教科指導充実に関する調査研究事業の
概要

総合教育センター研究調査部

指導主事 稲本 綾

◆発表

教科における探究的な学習

国語科 県立宇都宮女子高等学校 教諭 伊澤 亮太

数学科 県立石橋高等学校 教諭 山本 崇広

理科(生物) 県立栃木女子高等学校 教諭 佐々木薫子

芸術科(音楽) 県立矢板東高等学校 教諭 香取 由莉

外国語科(英語) 県立大田原女子高等学校 教諭 蛭田 千穂

家庭科 県立那須高等学校 教諭 田代 明香

情報科 県立足利南高等学校 教諭 猿谷 佳弘

◆指導助言

早稲田大学大学院教育学研究科

教授 田中 博之

11 特別支援教育部会

障害の状態等に応じた子どもとのかかわりについて考える

◆発表①

特別支援学校における子どもと教師のかかわり
～調査研究を通して～総合教育センター教育相談部
指導主事 邊見 順平

◆発表②

特別支援学校における子どもと教師のかかわり

県立今市特別支援学校
教諭 岡田 哲

◆指導助言

宇都宮大学大学院教育学研究科
教授 岡澤 慎一12 校内研修の充実部会(小・中)

校内研修(授業研究)の充実に向けて

◆説明

小・中学校における校内研修の充実に向けた調査研究の概要

総合教育センター研究調査部
指導主事 十市 祐輔

◆発表①

教師のつながりを子供の学びに
～校内研修から町内研修へ～茂木町立逆川小学校
教諭 小野口裕介

◆発表②

「同型性」を活用した校内研修の工夫

高根沢町立阿久津中学校
教諭 池田有紀子

◆指導助言

玉川大学大学院教育学研究科
教授 久保田善彦

13 教育講話 【後日オンデマンド配信予定】申し込まれた方に、後日、オンデマンド配信についてお知らせします。

[講話題] 『主体的・対話的で深い学び』を改めて考える

～個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実～

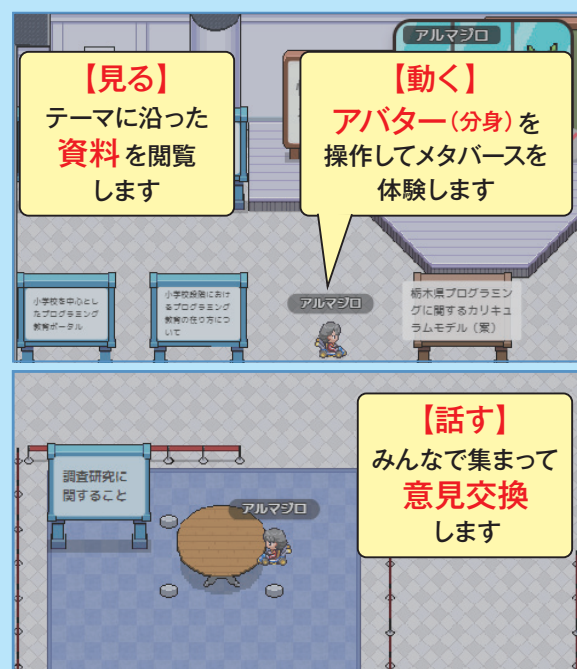
[講師] 田村 学 氏 (文部科学省初等中等教育局 主任視学官)

[講師紹介]

新潟県公立学校教諭、上越教育大学附属小学校教官、柏崎市教育委員会指導主事、国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官、文部科学省初等中等教育局視学官、國學院大學人間開発学部教授を経て2024年4月より現職。主な著書『思考ツールの授業』(小学館)、『深い学び』(東洋館出版)、『深い学びを実現するカリキュラム・マネジメント』(文芸堂)、『学習評価』(東洋館)、『生活・総合 資質・能力の育成と学習評価』(東洋館)、『探究モードへの挑戦』(人言洞)、ほか多数。



特別企画 2月8日(土) メタバース体験



メタバース空間で意見交換してみませんか？

三つのテーマを用意しました。(各テーマ定員30名)
楽しく、深く、メタバースでこれからの教育について意見交換しましょう。

10:00~12:00

校内研修どうつくる？

先生方が研修を自分事としてとらえ、前向きに取り組むためには、どのような工夫が必要でしょうか？
「こんな研修やってみたい！」というアイデアや、校内研修の経験をもとに、一緒によりよい研修を考えてみましょう！

12:30~14:30

探究について探究しよう

日頃、探究的な学習を進める中で実践していることや困っていることを共有しませんか？
「教科における探究」や「総合的な探究の時間」をテーマに、授業づくりのヒントを見付ける機会にしましょう！

14:30~16:30

プログラミングのひろば

プログラミング教育の現状や課題について、意見交換をしませんか？
よいアイデアを見つけて、授業に活かす方法を一緒に考えましょう！
プログラミング教育における資質・能力一覧表(案)を紹介します！

詳細についてはこちら

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/kensyu/r06-kenkyu>